

白糠高校 魅力化 プロジェクト

vol.6

全国生徒募集「地域みらい留学」の取り組みを紹介

白糠高校では「白糠高校魅力化プロジェクト」の一環として、全国から生徒を募集する「地域みらい留学事業」の取り組みを行っています。

具体的には一般財団法人・地域教育魅力化プラットフォームが主催する「地域みらい留学「高校進学」説明会」に参加し、全国からの入学生を募集する取組を行っています。

今年は、6月21日から22日までと、8月23日から24日までの2回にわたって、東京で開催された高校進学説明会に参加しましたので、その様子を紹介します。

地域みらい留学「高校進学」東京説明会での活動

説明会の会場では、各高校がブースを出し、地域みらい留学を希望している参加者（中学生および保護者）への個別説明（ブースセッション）を行いました。

セッションの主役は、白糠高校の良さを直接PR・説明したいと立候補してくれた生徒たちです。

校名が入ったお揃いのポロシャツを着て、二人一組となって、白糠高校の教育活動の良さと町の魅力を現役生徒のリアルな声として伝えました。



ブースセッションを行う白糠高校の生徒たち

参加した中学生からは「学校は楽しい?」「どんな部活動があるの?」「給食は美味しい?」「どんな先生がいるの?」などの学校生活についての質問が多く、保護者からの質問は「白糠町はどんな町?（東京からの所要時間や天候など）」「入学試験の日程や内容は?」「公営寮や塾の費用は?」など、生活環境や入試についての質問が多くありました。

学校の魅力と町の良さをしっかりと発信!!

学校行事や部活動、環境鮮麗等の特色ある学習など、白糠高校の魅力ある学校生活については、生徒たちが、白糠高校紹介動画や学校パンフレット、パワーポイントのスライド等を駆使しながら、自分たちの言葉で一生涯懸命に伝えてくれました。

また、学校づくりへの思いや願い、入学選抜については、福田敏憲校長先生から、あたたかく、的確な補足説明が行われました。

今年は、この2回のフェス参加で、合計40件のブース訪問を受け、白糠高校の魅力発信することが

できました。

「派遣団の紹介」

◆6月（6人）

団長 福田校長

生徒1年 橘川央河さん

// 2年 菅原琥太さん

上野紫衣さん

佐久間涼太さん

町教委 土田次長

◆8月（7人）

団長 福田校長

生徒1年 橘川央河さん

// 2年 矢光 陽さん

// 3年 内田明芽理さん

羽賀紘花さん

町教委 夏堀主査

庄子コーディネーター

今後は、「地域みらい留学・オンライン説明会」の実施等によって高校の魅力発信を行っていくほか、実際の新入学へと結びつけるため、再度、ブース来訪者への情報発信を予定しています。

（地域教育コーディネーター 庄子）